UP DATE

■ 2018年度 JSTT 第22回理事会，第10回通常総会

6月19日（火），東京都千代田区平河町のホテル　ルポール麹町にて，第22回理事会（3F：オパールの間）及び第10回通常総会（2F：サファイアの間）を開催しました。

第22回理事会では，第10回通常総会への付議案件（①平成29年度事業報告・収支決算（案），②理事辞任に伴う後任理事選任（案））及び理事会議決案件（平成30年度事業計画・収支予算（案））を審議，承認しました。

第10回通常総会では，正会員86会員の出席（委任状提出者含む）の基，総会議決事項である，①平成29年度事業報告・収支決算（案），及び②理事辞任に伴う後任理事選任（案）を可決しました。また，平成30年度事業計画・収支予算が報告されました。

また通常総会後，場所を3F：サファイアの間に移し，招待者や会員による懇親会を開催しました。懇親会は森田会長の主催者挨拶の後，国土交通省下水道部長　森岡泰裕様より来賓挨拶を頂き，続いて㈶日本下水道協会顧問　曽小川久貴様の挨拶・乾杯のご発声で始まって，終始和やかな雰囲気の中で終了する事ができました。

■ 2018年度 第25回非開削技術講演会

7月13日（金），東京都港区六本木の政策研究大学院大学　想海樓ホールにて，第25回非開削技術講演会を開催しました。今回の講演会では「管渠インフラの機能と価値の保全」をテーマにすることとしました。

講演会の構成は，管渠の劣化過程や対策の優先度などの設備保全に関するテーマをはじめ，設備保全の情報収集方法や農業分野における設備保全技術の紹介がありました。

講演テーマが設備保全と各分野の注目度も高く，聴講参加者は約90名に上りました。

【演題】「電子放出菌の集積と硫化水素発生抑制による下水管劣化の抑制」
講師：山口大学大学院創成科学研究科工学部循環環境工学科教授　今井剛 氏

【演題】「高周波交流電気探査による水道管の更新優先度調査技術」
講師：㈱産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門物理探査研究グループ主任研究員
神宮司元治 氏

【演題】「社会インフラ（地下構造物）のセンシングデータ収集・伝送技術及び処理技術の研究開発」（仮題）
講師：日本電信電話㈱　NTT未来ねっと研究所
ワイヤレスシステムイノベーション研究部
グループリーダ主幹研究委員　赤羽和徳 氏

【演題】「漏水診断装置による漏水位置検出技術の開発」
講師：㈱農研機構農村工学研究部門施設工学研究領域
施設保全ユニット長　中嶋　勇 氏

■ JSTTの委員会活動

（1）機関誌（No-Dig Today）編集委員会，編集企画小委員会合同委員会

7月4日（水）に第107回編集委員会ならびに第141回編集小委員会を開催しました。

7月中旬以降に発足（後述）の新体制前の最後の委員会を，親委員会と合同で開催しました。ここでは104号の完成状況の確認を行った後，編集委員会の再編に関する説明を実施。その後7月中旬に発足する新編集委員会の委員の募集を行いました

（2）【編集企画委員会】

7月20日（金）に新編集委員による第1回編集企画委員会をデイナイスホテル東京会議室で開催しました。ここでは新編集委員の紹介を行ったあと，第7クールのスケジュール，今後のテーマの執筆予定者の確認を行いました。

また，新体制発足にあたり石川新編集委員長に新委員会の体制改変の紹介および新編集委員の自己紹介の紹介が決定し本号に掲載しました。

（3）国際委員会

7月5日（木）に第2回国際委員会を開催しました。ここでは，国際情報の収集と会員への周知が議論され，各委員へテーマを選定し，調査フォーマットを利用した非開削工法に関する国際技術を集積することが決定されました。今後は収集した技術を広く会員へ広めるため，今後9月末にリリース予定のJSTT新ホームページを利用した会員への国際技術の周知方法について議論されました。

（4）地下探査技術委員会

7月19日（木）に第28回地下探査技術委員会をデイナイスホテル東京会議室で開催しました。委員会では，工法ナビゲーションシステムの検索システム構築状況の紹介，その後土木学会全国大会発表の「非開削地下探査技術適用の手引き（案）」に関する内容確認が行われました。

8月29日（水）に平成30年度土木学会全国大会に参加し，第6部門検査・診断（10）セッションⅥ-436において「非開削地下探査技術適用の手引き（案）」を発表しました。